2021年度大学入試合格体験談 英語力を武器に志望校合格!

さまざまな英語資格の対策を通して どんな試験にも通用する安定した英語力を獲得!



上智大学(法学部)合格

尾崎 榛名さん (法政大学高校)

尾崎さんの 合格までの 道のり

中学受験を経て法政大学中学校へ進学。

英検対策のためにインターTOMASに入会。英検準2級に合格。オーストラリアへ短期留学。

中3 英検2級に合格。主席で中学校を卒業。

学校のカリキュラムでカナダへ、プラスワン教育のプログラムでイギリスへ短期留学

英検準1級に合格。その他TOEIC、IELTS、TEAP、TOEFLを受検し、好成績をおさめる。 夏休みにはプラスワン教育のプログラムでアメリカでのサマーキャンプに参加。

学校推薦型選抜を利用して、上智大学 法学部地球環境法学科に合格。 高3

## 英検、TOEIC、IELTS、TEAP… 多岐にわたる英語資格に挑戦

尾崎さんがインター TOMASに入会したのは、中学2年生のと き英検準2級の受検にあたって、英検に特化した専門的な指導を してくれる英語スクールを探していたことがきっかけでした。英語 に限らず学校の成績は優秀でしたが、英検独自の問題形式などに 独学で対応するのは難しいと考えていたため、個人レッスンで英 検対策を始めました。

中学受験を経て進学した法政大学中学校は英語教育に力を入 れていることもあり、TOEIC BridgeやTOEFL ITPなどの各種初 級テストの受検がカリキュラムに含まれていたそう。その影響を受 けて、中学生の頃から英語資格試験の受検には積極的だったとい います。インター入会後、中2で英検準2級、中3で2級と順調に合 格し、尾崎さんの英語資格へのこだわりは本格化。高校進学後は 英検以外にもTOEIC、IELTS、TEAP、TOEFLといった多岐にわた る資格試験を定期的に受けるようになりました。

## 資格試験を短期の目標に据えて対策 独自の学習スタイルでステップアップ

同時に、進路が具体的になったのは高校1年生のとき。高校卒 業後は8割以上の生徒が法政大学へ内部進学するという環境の なかで、中学時代から漠然と「より上位の大学をめざしたい」と 考えていたといいます。中学校を首席で卒業した尾崎さんは、外 部受験をするにしても学校推薦型選抜を利用したいと考えていま した。オーストラリアやカナダへの短期留学経験から国際的な環 境で学びたいと考えていたこと、また環境問題にも関心があった ことから、志望校として定めたのは上智大学 法学部地球環境法 学科でした。「他の学校や学科に行く選択肢はほとんど考えてい なくて、高1のときからずっとピンポイントで狙っていました」

予備校などには一切通わず、インターのみに通っていた尾崎さ ん。高1の冬からは個人レッスンに追加してPR (音読トレーニン グ) の受講も始めました。 週2回のレッスンのなかで受けたい資格 をその都度目標として据えながら、そこへ向かってやるべき対策 を徹底するという形が独自の英語学習スタイルとして定着してい きました。「スコアとして客観的に自分の英語力を把握できるのは もちろんですが、英語資格はテストによってそれぞれ求められるス キルが違います。いろいろな英語資格を受けることで総合的に英 語力が上がりますし、資格ごとのテキストがあって間違った勉強 になりにくいと感じていたので、この方法を続けていました」

## 英語資格があると断然有利に 確かな英語力によって志望校合格へ

「高3になる前に資格は一通りとっておきたかった」という言葉 通り、高2の一学期に英検準1級に合格したのち7月・9月には TEAP、10月にTOEFL、12月にTOEIC、3月にIELTSと、怒涛の 勢いでさまざまな資格試験を受検。TOEIC800点、TEAP306 点などの好成績をおさめました。これらのスコアが学校推薦型 選抜の評価対象として直接的に有利になったのはもちろん、英 語力が上がったことで学校の成績にもよい影響をもたらしてい たといいます。「学校推薦型選抜を利用するにしても英語資格は 多くもっているに越したことはないので、振り返ってみると効率 のよい勉強法だったと思います」と尾崎さん。一貫して成績上位 をキープした結果、ずっと第一志望だった上智大学法学部の合 格を勝ち取り、高3最後の英語のテストはほぼ満点。 悔いを残す ことなく、有終の美を飾ることができました。

## 合格を支えたのは。ペ゚ッ とことん追求する姿勢

コツコツと勉強に取り組まれた成果と言えま す。わからないところをそのままにせず、わかる までとことん追求する尾崎さんの姿勢にいつも 感心していました。次の目標は英検1級合格! 引き続きサポートしていきます。



インターTOMAS荻窪スクール 西村 展和先生

